

浦地猛夫君を語る

田中瑞穂(高六回卒)

浦地猛夫君をタケちゃんと呼ぶには何とも面映い。昨夏のロス五輪で、不振の日本勢にあって、彼がイの一番に日の丸をメインに掲げた。ヤツもんだ。朝のニュースを聞いた時の、あの感激は私だけではな。日本全国の人の胸を騰き上げた。今でも生々しく勝つ。

浦地君とは高尾町立の小・中、しかも同級のクラスメートである。戦後二五・六年は、みんなが貧乏で、ボロボロの生活をしてきた頃だ。少年の私達はいつもヒモヒモ、教科書も満足にないから、学校では運動場の工事の作業ばかりだった。そんな時代、浦地君は大陸から引き揚げてきたのだから、私達以上に苦勞したはずだ。しかし、彼は旧陸軍の戦闘帽をかぶって、いつも静かに微笑していた。余程の頑張り屋で、根の明いヤツだったのだ。今思うと印象深い。

○一秒以下の時間で競う早撃ちのピストル競技で、五輪の金メダルを獲得する能力は八十%が運と先天的なものであろう。しかし、彼の精進努力はあとの二十%だけではない。倍以上の四十・六十%の鍛錬を積んで、二〇〇%の力を発揮したのだ。年令も四十八歳であり、引金をひく中指薬指の絶望的な負傷を克服しての五輪出場である。まさに英雄の所業である。

彼がすぐ自衛官にならなければ、間違いない。私達と一緒に小林高を誇っていたら、そして小林高同窓の誇りの人物に出世する才能と運を持った人であつたと思ふ。

桜萩会の十周年記念の行事として、彼に六月祭の出席をお願いすると、「桜萩会の人達は、私と同じ郷里の人達です、お世話になりましたから。何かのお役に立てば……」と心良く承諾して貰った。まことに光榮であり、有難い。熱烈歓迎したい。

学年だより

高11回(昭34年卒) 同期会について 楠元秀人

我々の同期会の近況を、お知らせします。

五月十一日、第12回同期会は、熱海で開かれます。数年前から女性車の要望もあり、隔年、泊りがけの同期会を行っているからです。

三十数名の、かつての美男・美女が、年一回の逢瀬を長く待っている今日、この頃です。

会則……………なし
 名称……………なし
 開催……………年一回
 幹事……………持ち廻り
 登録メンバー……………六十数名(男・女約半数)

等々、特別なことは、何も決めていません。

同期会の特徴は、女性の参加が多いこと、メンバーが関東地区だけでなく、全国に広がっていること、そして、案内状は判明している同期会加されていない方が居ましたら、是非御連絡下さい。肩のこらない仲間が、貴方をお待ちしています。

楠元記
 自宅TEL(045)255-656



生に返って、参加を呼びかけ、情報収集を行っています。浜松から毎回参加してくれるF女史。名古屋から車まで参加してくれる社長。大阪から駆け付けてくれる、自衛隊幹部等々嬉しいかぎりです。

去年、福岡から出張中に飛び入り参加の御仁は今年の幹事をしていますから、今年も、出張スケジュールを合わせてくれることでしょう。

小生にとって、小学一年の同級生が六名も居ることが判明。これを機会に担任の先生と、三五年ぶりに、時候の挨拶が出来ようになったことなど、同期会に参加しているの最高の喜びでした。

我々の同期会が、まとまりが良く、長続きしている理由は、会の設立の時に努力し、以来毎回参加、水久会計幹事のO氏の功績が非常に大きいのですが、それにも増して、女性の積極性が男性のオシりを押ししていることなのでしょう。

その外に、ゴルフコンペを春秋年2回開催。十数名でM氏寄贈のトロフィーの取りこぎをしています。

今年の春の大会は五月三日。今回は女性の参加もあるのか、これも楽しみにしています。

以上、簡単に我々の同期会の報告をさせて頂きましたが、これまで参加されていない方が居ましたら、是非御連絡下さい。肩のこらない仲間が、貴方をお待ちしています。

楠元記
 自宅TEL(045)255-656

桜萩会ニュース

郷土物産即売会

「桜萩会」テニス同好会

健康と若さを保つには、まず体力作りから始まります。そこで、体力作りにはテニスをという事で、桜萩会ではテニス同好会を発足することに幹事会で決めました。

御希望の方は官製ハガキにて住所氏名、卒年度記入の上、五月末日までに左記宛お申込み下さい。初心者歓迎、数多い会員の申込みを、お願ひします。

〒266横浜市旭区今宿町神成谷
 二五四三二四一
 吉鶴 光雄(高四回)
 TEL(045)953-0656



昨年好評を得ました古里の香り高い品々の味を存分に楽しめる即売会を、今年もまた行います。

森小林市長の御好意により開催するものです。昨年同様、椎茸、お茶、焼酎、そば、うどん等々、古里の香り高いものばかり勢揃いするはずですよ。

同窓生、相集い、桜萩祭りに参加し、この古里からの味の便りに御期待の上、御協力下さる様、お願いするものです。

お二回桜萩会

ゴルフ大会開催

春の草花が咲き、ゴルフ場の緑が目に濃さを増す頃ともなると、いよいよゴルフシーズンの到来です。

桜萩会便り第五号にて同好会の会員募集をしましたところ、早速会員の申込みがあり、大変心強く思っています。そこで、会員による同好会の発足を記念して、第二回桜萩会ゴルフ大会を開催することになりました。

日時：四月二十八日(日) コースは富士の裾野にある南富士カントリー倶楽部で総勢二十名が、腕を競い合います。

当日コンペの状況及び成績等は、次回桜萩会便りにて御報告することになります。

今後の同好会の発展と、同好会員の増員を心より念願する次第です。

桜萩会ゴルフ同好会
 幹事 永崎 秀一郎
 会員の申込みは電話(045)818-0255へ御連絡下さい。



函谷関も物ならず、とうたわれた天下の険箱根山には八里(現約三十二km)の峠道に関所等があつた昔の山道も今は自動車・電車の通ふ舗装道路或は鉄路となつて人々の観光を楽しませて呉れています。

小田原から箱根湯本を経て芦の湖に至る主な道路は田東海道を主道路として畑宿を経て、元箱根・芦の湖に至る田道そして今高昔の名残りを残して居る甘酒茶屋・杉並木・関所などと共に附近には石堂の山道・曾我兄弟の墓等箱根が持つ名所旧跡の一部と言えませう。

箱根湯本から大平谷、宮之下、強羅坂下・宮城野・仙石原・仙石原高原を経て芦の湖の湖畔桃源台に至る33号線は箱根街道と称せられ特に仙石原高原は明治の末期から大正時代にかけて政財界の人達の特権地帯で仙石ゴルフ場は現陛下が各国外交団と共にプレイされた所でもあります。そして亦

宮之下、強羅坂下から小涌谷・芦の湯を経て国道一号线を辿って行く芦の湖湖畔で田道に結ばれます。

箱根登山鉄道は小田原を起点として箱根湯本を経て強羅でケーブルカーに早雲山駅でロープウェイに乗り次いで大涌谷・姥子・湖畔桃源台駅に此處から果道湖尻・元箱根線を通じて元箱根で田道に合流します。其

旅の栞 箱根案内桑水流兼二 (旧中七回)

の他に小涌谷から強羅高原・姥子等果道小涌谷・湖尻線で湖畔に至る線・箱根新道(国道一号线)で箱根峠を越えて三島に至る芦ノ湖スカイライン等が芦ノ湖箱根山周遊の主な観光路線と云えませう。

箱根湯本は宮之下温泉を右に138号線を上って行くと宮城野を経て仙石原温泉郷に入ります。仙石原で童話にある足柄山の金時で知られる金山を右に見ながら女峠を越えて御殿場に通ずる路線と左に連れば仙石原箱根湯生花園があり(バスで仙石原案内所下車)此処から車で約20分湖畔の桃源台に辿りつきますが途中仙石原高原の入口に有名なホテル箱根湯本があります。文献によります(箱根温泉)仙石原は湯治温泉・旅温泉と言はれて居た時代から古い温泉旅館でホテル箱根湯本として発足したのは大正の初期(大正六年頃)初代館主を有村喜作と云つて仙石原村長を二十二年間続け、昭和三十一年仙石原村が他の温泉村と合併して箱根町となった時の初代町長で後に箱根町名譽町民第一号に選れ昭和四十八年没するまで91箱根温泉郷の発展に貢献すると共に現在の仙石原の基礎を築かれた立派な人物だつた事も知る事が出来ました。

現在の仙石原は収容人員約二百名

昭和59年度会計報告

収入の部		支出の部	
年会費	327,550円	総務費	499,267円
会費	223,000	総務費	99,853
寄附金	677,000	総務費	261,596
雑収入	145,000	総務費	26,080
雑収入	30,000	総務費	50,000
雑収入	1,097	総務費	40,000
前期より繰越	145,631	総務費	2,400
合計	1,549,278円	総務費	570,082
		総務費	1,549,278円

上記の通り報告致します
 昭和60年6月8日
 会計監査 永崎秀一郎 立野輝二 有坂久美子

(注)繰越金の内300,000円は定額郵便貯金(1年)に預け入れ
 60年度は新会計が担当します

編集員募集!!

↓桜萩会だより↑

在京同窓会会員(二千余名)へのニュースを、新鮮な感覚とシャープな感覚で伝達する仕事です。

若い方たちの参加を期待しています。紙面作りの楽しみを味わって下さい。創造への意欲を生かして下さい。事務局まで、お申し出下さい。

昭和60年度 小林高校 大学合格者一覽

宮崎大53・鹿児島大20・琉球大17・熊本大14・九州大9・防衛大9・長崎大2・佐賀大2・大分大4・一橋大・宮崎大・北海道大・佐賀大・福岡教育大・北九州大・各1・福岡大11・鹿児島大4・西南学院大3・東海大3・熊本商大3・日本女子大2・東京女子大2・慶応大・明治大・立教大・法政大・中央大・専修大・青山学院大・成蹊大・同志社大・立命館大・久留米大・東京農大・大東文化大・駒沢大・各1。(サンデー毎日)1/2号。週刊サンケイ)1/2号。による)

編集後記

●街路樹の新緑が、目毎に濃さを増し、春の草花が美しく咲きはじまりました。一年振りに多くの先輩後輩とお会い出来る日が近づいて来ました。

●今年には桜萩会創立十周年ということで、特集号(第六号)の発行と、頁数も多くとりました。また十周年記念として創刊後始めて座談会の記事を掲載してあります。桜萩祭りの十周年特別行事として数々のアトラクションを企画していますので、御期待下さい。

●昨年度の出席者数は一二四名でしたが、今年は一五〇名という新記録を目指しています。数多い出席者があるためにも、特集号が役立てばと編集室一同念じています。

●最後に皆様からの貴重なアイデア、御意見を寄せ頂きますようお願い致します。

御健康と御活躍をお祈り申し上げます。

編集担当
 白井 忠功(高二回)
 石渡 浩子(旧女二二回)
 永崎秀一郎(高四回)
 森山 了(高六回)

祝・桜萩会発足10周年記念号

総合インテリア 株式会社 上 武

本社 浦和市白根七七一
 電話(048)521-6568
 有坂久美子(旧姓後藤)
 (高九回)

温水忠二 (高七回)
 〒170 東京都豊島区東池袋 二一六三三十七
 (03) 九八一八四二五

田中瑞穂 (高六回)
 〒211 川崎市多摩区生田四一八一
 電話(044) 923-5381

中村邦弥 (高四回)
 オギーの真髓を守る店
 テーラーナカムラ
 〒110 東京都台東区谷中三六一一五
 電話(03) 821-6093
 兼業院指定
 参議院指定

福崎税務会計事務所
 〒110 東京都台東区 東五反田五二八八一
 クレール五反田八〇五
 電話(03) 445-1007

防務工事 一般
 大業工業株式会社
 代表取締役 佐瀬 吉瀬 光雄 守
 専務取締役 吉瀬 光雄 守 (高四回)
 〒266 横浜市瀬谷区阿久和町三三六一
 電話(045) 363-3643

スタンプバー はまゆゆう
 〒100 新宿区歌舞伎町一三二一十
 新宿区役所通り
 電話(03) 310-9152

河野幸子 (高六回)
 〒100 新宿区歌舞伎町一三二一十
 新宿区役所通り
 電話(03) 310-9152

山下光正 (高五回)
 代表取締役
 〒100 東京都中央区八重洲一六六十六
 北村ビル
 電話(03) 281-1378